

## 結 果 の 要 約

- 1 平成 17 年 10 月 1 日現在の北海道の人口は 5,627,737 人で、前回調査の 12 年に比べ 55,325 人、1.0%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、札幌市が 1,880,863 人（道人口の 33.4%）で最も多く、次いで旭川市が 355,004 人（同 6.3%）、函館市が 294,264 人（同 5.2%）、となっており、最も少ないのは音威子府村の 1,070 人（同 0.0%）となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が 2,675,033 人、女性が 2,952,704 人で、女性が 277,671 人多く、人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は、平成 12 年の 91.8 から 90.6 と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15 歳未満人口は 719,057 人（道人口の 12.8%）、15～64 歳人口は 3,696,064 人（同 65.7%）、65 歳以上人口は 1,205,692 人（同 21.4%）となっている。これを平成 12 年と比べると、それぞれ、1.1 ポイント低下、1.7 ポイント低下、3.2 ポイント上昇している。
- 5 15 歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が 62.6%、女性が 55.7%、未婚率は男性が 29.1%、女性が 22.7%となっている。
- 6 道内に在住する外国人は 15,650 人で、平成 12 年に比べ 3,204 人、25.7%増加している。
- 7 北海道の一般世帯数は 2,368,892 世帯で、平成 12 年に比べ 90,924 世帯、4.0%増加している。また、一般世帯のうち 1 人世帯は 767,626 世帯（一般世帯の 32.4%）と最も多くなっている。  
一般世帯の 1 世帯当たり人員は平成 12 年の 2.42 人から 2.31 人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 1,394,874 世帯（一般世帯の 58.9%）で、このうち夫婦のみの世帯は 564,046 世帯（同 23.8%）、夫婦と子供から成る世帯は 622,783 世帯（同 26.3%）となっている。また、単独世帯は 767,626 世帯（同 32.4%）となっている。
- 9 65 歳以上親族のいる一般世帯は 793,637 世帯（一般世帯の 33.5%）で、このうち「一人暮らし高齢者」（65 歳以上の単独世帯）は 212,086 世帯（65 歳以上親族のいる一般世帯の 26.7%）、高齢夫婦世帯<sup>（注）</sup>は 263,946 世帯（同 33.3%）となっている。  
（注）夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は 56.0%で、平成 12 年と同率となっている。また、住宅に住む一般世帯の 1 世帯当たり延べ面積は、平成 12 年の 86.2 m<sup>2</sup>から 86.5 m<sup>2</sup>と広がっている。

図1 北海道の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

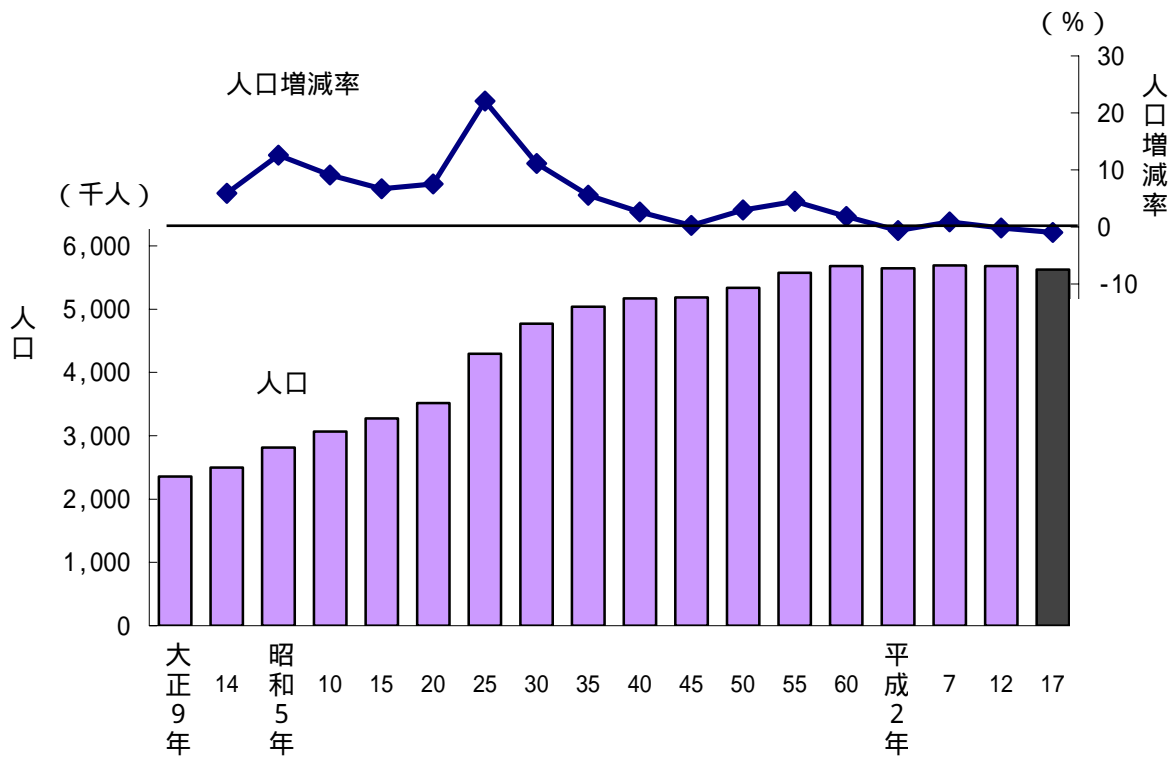


図2 北海道の年齢（各歳）、男女別人口（平成7年・17年）

